

令和 7 年 度

高 知 県 文 化 賞 受 賞 者
事 績 概 要

高 知 県

たく ま かず ゆき 宅 間 一 之 氏

90歳

現住所

高知市



1 経歴の概要

昭和32年	3月	高知大学教育学部卒業
昭和33年	4月～	高知県立高等学校教諭を歴任 (～昭和53年3月)
昭和52年	5月～	高知県教育委員会事務局文化振興室社会教育主事 兼 高校教育課指導主事 (～昭和53年3月)
昭和53年	4月～	高知県教育委員会事務局文化振興課社会教育主事 (～昭和60年3月)
昭和60年	4月～	高知県立佐川高等学校定時制教頭 (～平成2年3月)
平成2年	4月～	同校 全日制教頭 (～平成7年3月)
平成7年	4月～	高知県立坂本龍馬記念館学芸専門員 (～平成10年12月)
平成18年	4月～	高知県立歴史民俗資料館館長 (～平成25年3月)

2 社会における主な活動内容

昭和49年	4月～	高知県吾川郡春野町文化財保護審議会委員・会長 (～高知市との合併)
平成10年	4月～	南国市文化財審議委員会委員・会長 (～令和6年3月)
平成10年	7月～	高知市文化財保護審議会委員・会長 (～令和6年3月)
平成14年	4月～	土佐史談会会長 (現在に至る)

平成15年12月～	高知市史研究会会長、高知市史編さん委員会委員長 (～平成31年3月)
平成23年 4月～	高知県中央地区文化財保護連絡協議会会長 (～令和6年3月)
令和 4年 1月～	高知県史編さん委員会委員 (現在に至る)

3 受賞歴

昭和61年	平尾学術奨励賞
平成 7年	視聴覚教育功労者表彰
平成17年	高知県文化環境功労者表彰
平成26年	地域文化功労者表彰

4 事績の概要

氏は、歴史民俗資料館の館長として館の発展に大きく貢献されるとともに、地域との連携活動を積極的に進めることにより、岡豊城跡が国指定史跡に認定されるなど、本県の地方史研究や文化財保護に尽力された。

また、現在は土佐史談会の会長として、豊富な知識や経験をもとにした、講演や史跡巡りを通じて地域の歴史を広く県民に普及している。

以上のことから、氏の活動は本県の文化や歴史の発展に寄与しており、その功績は大きい。